

平成 30 年度 埼玉県 U12 育成センター 秋季交流会 開催要項
兼 埼玉県 U12 指定選手選考会、
U12 関東ブロック育成センター派遣選手選考会

- 1 主 催 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会
- 2 主 管 一般社団法人 埼玉県バスケットボール協会 ユース育成委員会、U12 部会
- 3 期 日 平成 30 年 11 月 23 日（金・祝） 9 時から 17 時まで
- 4 会 場 吉見町民体育館
- 5 開催趣旨 県内各地区の U12 指定選手による交流戦を実施し、基礎技術の習得と仲間との交流を深める。併せて指導スタッフの指導力向上を図る。
- 6 参加対象 県内 5 地区から選出された U12 指定選手（男女各 100 名、計 200 名）
- 7 参加料 選手一人 500 円
- 8 交流会 裏面 交流会対戦表のとおり
- 9 選考会

(1) 埼玉県 U12 指定選手の選考

埼玉県 U12 指定選手を選考する。 男女各 20 名程度

選考された選手は、本年度の埼玉県 U12 育成センターに参加する。

(2) U12 関東ブロック育成センター（BDC）派遣選手の選考

U12 関東 BDC に参加する選手を選考する。 男女各 4 名程度

選考された選手を 12 月 2 日（日）に横浜市で開催される U12 関東 BDC に派遣する。

選考基準：埼玉県 U-12 指定選手選考基準、ユース育成選手評価基準（JBA）

選考者：ユース育成委員会 U12・U13 担当スタッフ

10 日 程

8:30 会場準備

8:45 受付開始

9:00 開会式

進行：ユース育成委員会

主催者挨拶：

選考について説明：

9:50 交流会 兼 県 U12 指定選手選考会

15:20 選考会議 及び 会場の片付け

15:50 閉会式

進行：ユース育成委員会

選考結果発表：

講評：

事務連絡：

※ 閉会式終了後、選考された選手・保護者への説明会を行う。

交流会对戦表

	< Aコート >	TO	< Bコート >	TO
9:50～	北部男 vs 南部男	西部男	東部女 vs 西部女	北部女
10:50～	東部男 vs 中部男	北部男	南部女 vs 北部女	東部女
	昼休み		昼休み	
12:30～	南部男 vs 西部男	東部男	中部女 vs 東部女	南部女
13:30～	中部男 vs 北部男	南部男	西部女 vs 南部女	中部女
14:30～	西部男 vs 東部男	中部男	北部女 vs 中部女	西部女

※競技規則 日本バスケットボール協会バスケットボール競技規則を原則適用する。
 競技時間は、6-①-6-③-6-①-6の4Q制とし、延長は行わない。
 男女ともに6号ボールを使用する。マンツーマン・ディフェンスを行う。
 すべての選手を1Q以上出場させるものとする。

※参考 埼玉県 U12 育成センターの活動予定

- 12月16日(日) 第3回育成センター研修会(曙ブレーキ岩槻)
 - 2月10日(日) 第4回育成センター(宗岡四小)
 - 3月21日(木祝) 第5回育成センター冬季交流会(上尾運動公園体育館)
- このほか以下の交流大会への参加を予定している。詳細別途
- 2月23,24日(土,日)* U12 近県交流大会(福島県会津若松市)
 - 3月9日(土)* U12 関東地区バスケットボール大会(吉見町民体育館)

※予定は変更・追加される場合があります。

『埼玉県 U-12 指定選手』選考基準

埼玉県ミニバスケットボール連盟
技 術 委 員 会

心	1 礼節があること。
	2 態度、行動が素直であること。
	3 苦しい時、困った時に頑張れること。
	4 仲間と協調性があること。
技	1 得点力があること。
	2 ボールのキープ力があること。
	3 状況判断力があること。
	4 ずば抜けた特技があれば頼もしいこと。
体	1 走る力、止まる力があること。
	2 跳ぶ力、投げる力があること。
	3 内外角のディフェンス力があること。
	4 ポジション取りに優れ、あたり負けしないこと。

*個々の選手のどこを伸ばせば、もっと良くなるかを考えること。

<留意点>

- 1 選考に関しては、誰が見ても平等で、納得のいく説明ができるようにしておくことが、これからの子供たちに夢と希望を与えることになる。
- 2 競技の特性上、感覚的なものや経験も重要な要素なので、大事なゲームなどを参考にしながら選ぶ必要がある。
- 3 広く県全体のレベルアップを図ること。『普及・育成』
- 4 体格的に恵まれていて、将来性があれば考慮すること。

ユース育成 選手評価基準<ブロック育成センター・ナショナル育成センター推薦基準>

JBA技術委員会ユース育成部会

【項目】

1 意欲・意思

2 プレースタイル

- ・イニシアティブをとれる ・コンタクトを好む ・1対1で戦うことを好む
- ・瞬時にゲーム状況を読む ・予測力 ・トランジション能力 ・楽しんでプレーしている

3 ファンダメンタルズ

- ① 基礎技術の実践力(フットワーク、パッシング、ドリブル、シューティング、リバウンディング、プレー)
- ② オフェンス、ディフェンスのスペーシングの理解
- ③ 状況判断力

4 運動能力 (高いレベルの“早期開発能力”)

- ① クイックネス能力
- ② ジャンプ力(速筋タイプ)
- ③ 柔軟性

5 その他

- ① 身長、指高、指極
- ② 予想身長
- ③ コーディネーション能力
- ④ 経験年数
- ⑤ 特殊な能力

(シュート力、リバウンド力、リーダーシップ、創造性など)

【特記事項】都道府県からブロック育成センターに別枠で推薦できる身長基準値

U-18 男子:195cm以上 女子:183cm以上

U-13 男子:185cm以上 女子:178cm以上

※ マルファン症候群の選手は日本協会事業には推薦できない。(問診票を確認のこと)